

【NEWS RELEASE】

2021年8月2日

各 位

株式会社三井住友銀行

株式会社三井住友銀行、国立大学法人神戸大学、神戸市によるひょうご・神戸地域における
スタートアップ・エコシステム形成促進に関する産官学連携協定締結について

株式会社三井住友銀行（頭取 CEO:高島 誠、以下「三井住友銀行」）は、国立大学法人神戸大学（学長：藤澤 正人、以下「神戸大学」）および神戸市（市長：久元 喜造）と、産官学連携協力に関する協定書を締結いたしました。

・背景

本協定は、「成長企業といえはSMBC」の定着を目指し、関西のエコシステム形成支援に取り組む三井住友銀行と、「知と人を創る異分野共創研究教育グローバル拠点」をビジョンに掲げる神戸大学、「若者に選ばれるまち」の実現に向け、若者にとって魅力的な仕事の創出や、起業しやすい環境づくりを推進する神戸市が、産官学それぞれの強みを活かし、地元ひょうご・神戸地域への貢献を目的に、連携することといたしました。

三井住友銀行では、2025年大阪・関西万博等を契機として関西地域から新事業・新産業を創出し、マザーマーケットである関西地域の経済発展に貢献してまいります。

・本協定について

「ひょうご神戸スタートアップ・エコシステムコンソーシアム」の構成員である三井住友銀行、神戸大学、神戸市が、産官学それぞれの強みを活かした「ヒト・モノ・カネ」のパッケージ支援体制構築を図り、神戸地域におけるスタートアップ／大学発スタートアップのさらなる育成・集積、ひいてはスタートアップ・エコシステムの形成促進を図ります。

以下の業務について相互に連携し、協力を行います。

1. 起業家育成、成長支援等に関する事項
2. 資金提供を通じた支援に関する事項
3. 人材等の交流を通じた支援に関する事項
4. スタートアップ・エコシステム「グローバル拠点都市」(※) および京阪神連携の推進に関する事項
5. 前各号に掲げるもののほか、三者が協議の上、合意した事項

なお、本協定を締結するに際し、神戸大学との間に「産学連携協力に関する協定書」を同時に締結し、本協定の実効性を高めるものといたします。

<ご参考>

※ スタートアップ・エコシステム「グローバル拠点都市」

国が、世界に伍する日本型のスタートアップ・エコシステムの拠点の形成と発展をめざし、一定の集積、潜在力を有する都市において、スタートアップ・エコシステムの形成を推進する拠点形成計画を認定し、政府、民間サポーターによる支援を実施するもの。

以 上